



サノヤスホールディングス株式会社

2023年3月期第3四半期 決算説明資料

2023年1月31日

Sanoyas

- 1. 決算概要**
2. セグメント別業績
3. 業績予想
4. サステナビリティへの取り組み

1.決算概要

(百万円)

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	前年同期比
売上高	13,191	13,305	113
営業利益	△ 197	△ 536	△ 338
経常利益	△ 165	△ 240	△ 74
親会社株主に帰属する 四半期純利益	92	△ 259	△ 351

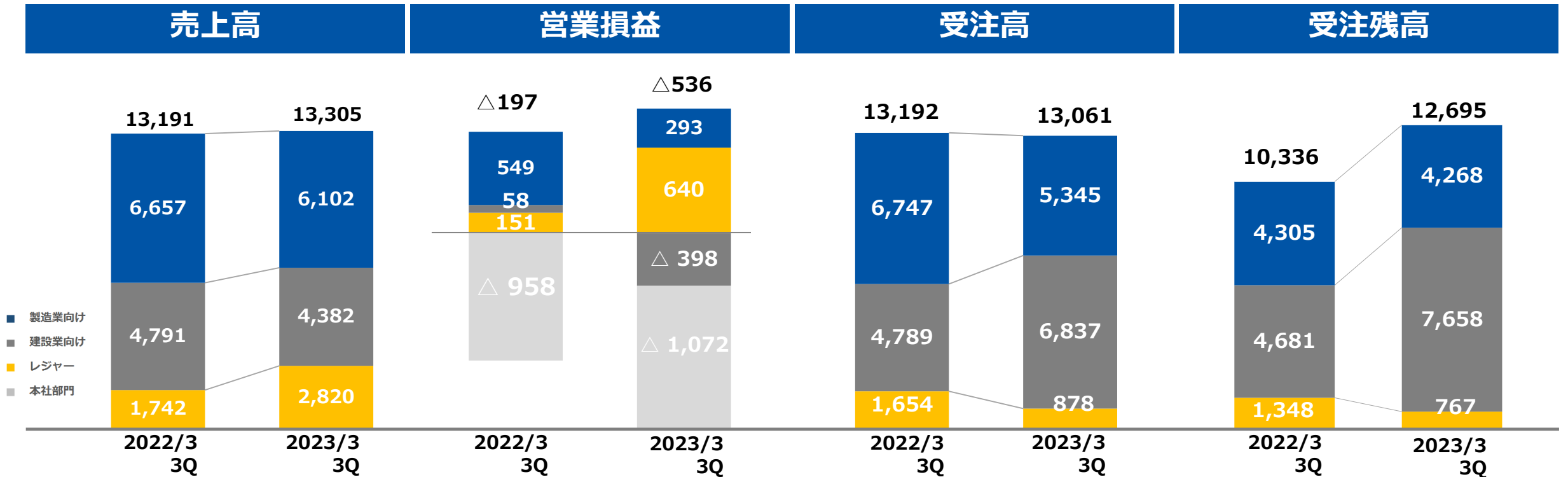
※前第3四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益には過去の組織再編に伴って計上した繰延税金負債の取崩しを含む。

1. 決算概要
- 2. セグメント別業績**
3. 業績予想
4. サステナビリティへの取り組み

2-1.セグメント別業績・概要

- ・遊園地事業は好転するも他セグメントでは電子部品、部材調達の長納期化等により前年同期比増収減益
- ・売上は建設業向け中心に第4四半期に集中傾向のため、年間の業績には連動しない
- ・受注高は微減に留まり、受注残高は大きく伸長
- ・松栄電機(株)のグループ入りで事業ポートフォリオ拡大 (7事業グループ)

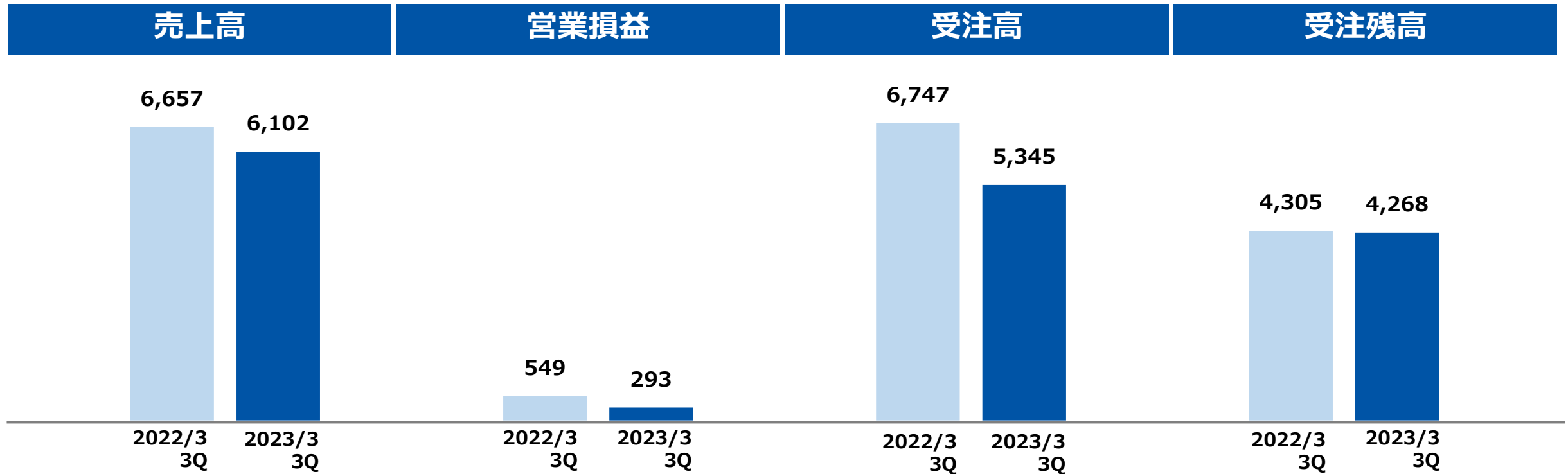
(百万円)



2-2.セグメント別業績・製造業向け

- ・化粧品乳化装置・攪拌機製造は顧客の大口設備投資案件の減少により減収、受注減
- ・ドライブシャフト製造は海外生産停滞の影響を受け減収
- ・各種産業機械部品製造は半導体関連の売上減

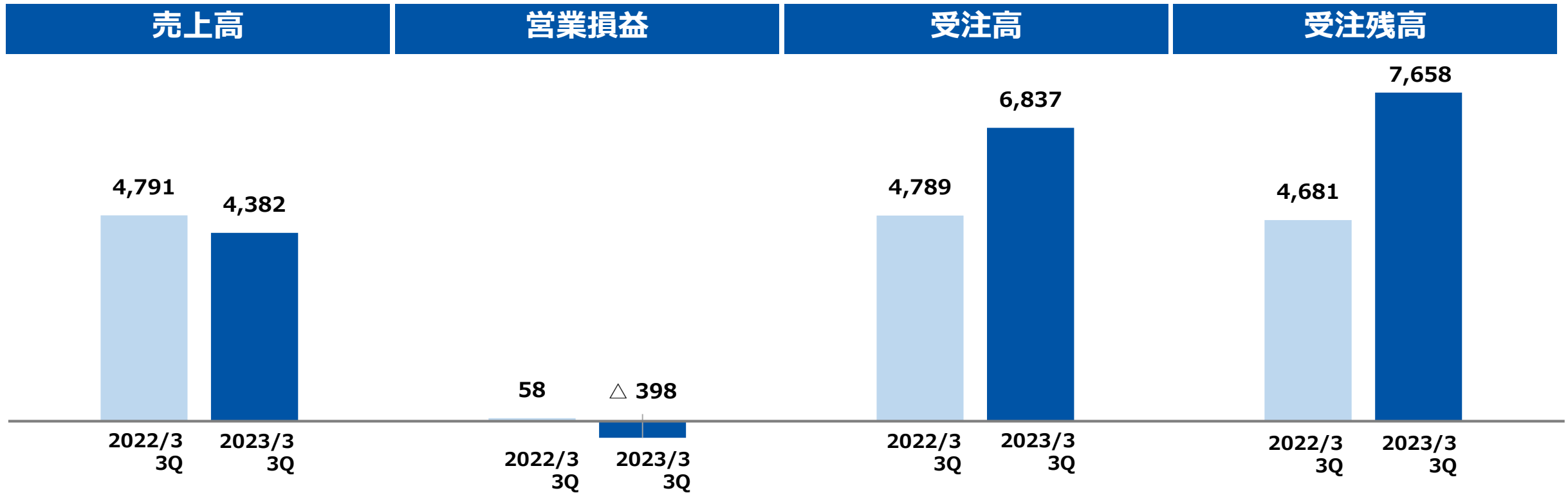
(百万円)



2-3.セグメント別業績・建設業向け

- ・ 電子部品・部材の調達の長納期化や価格の上昇が継続したことにより、電気機械器具製造及び電気工事への影響の他、機械式駐車場装置のリニューアル・修繕で工事の遅延が発生
- ・ 電気機械器具製造及び電気工事、空調衛生給排水設備の施工等の受注が積み上がり、受注残高は大きく伸長

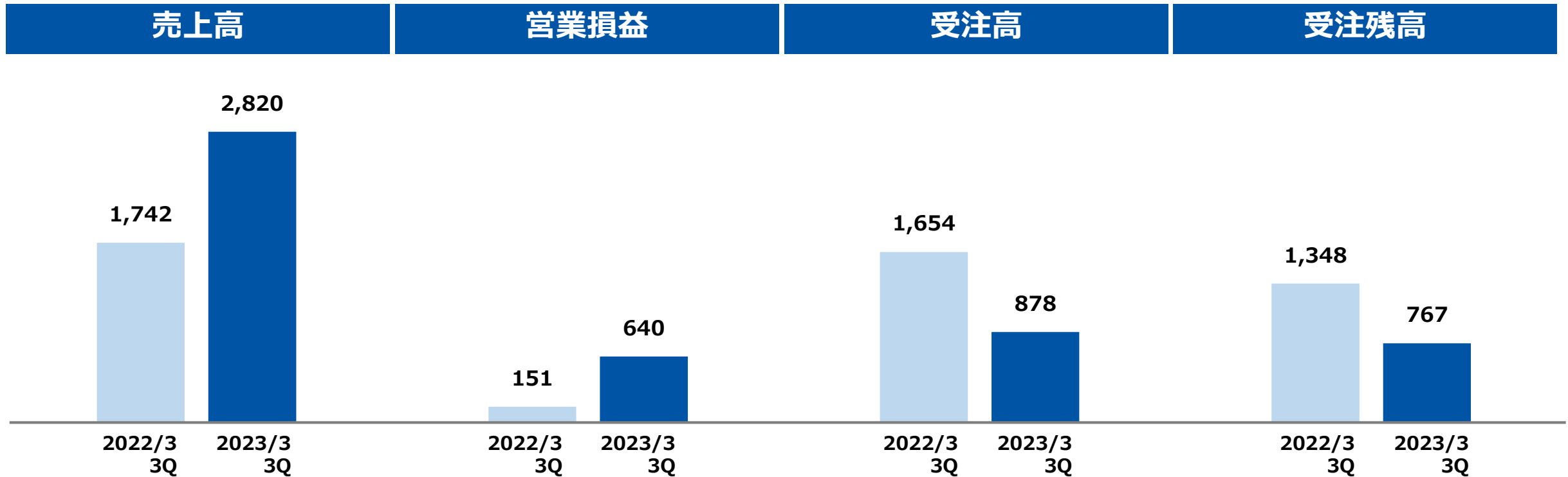
(百万円)



2-4.セグメント別業績・レジヤー

- ・ 遊園地の国内利用客が戻り遊園地運営の売上が増加、遊園地からの部品・修理ニーズを捕捉し大幅増収・増益
- ・ 前第3四半期のような大口受注はないが、遊戯機械販売・メンテの受注が着実に積み上がる

(百万円)



1. 決算概要
2. セグメント別業績
- 3. 業績予想**
4. サステナビリティへの取り組み

3.業績予想

2022年5月13日の公表数値から変更なし

(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期 予想	対前年度
売上高	19,148	21,000	1,851
営業利益	222	500	277
経常利益	205	500	294
親会社株主に帰属する 当期純利益	434	300	△ 134

※第4四半期に売上計上が集中するため、四半期業績と通期業績は連動しない。

※前会計年度の親会社株主に帰属する当期純利益には過去の組織再編に伴って計上した繰延税金負債の取崩しを含む。

1. 決算概要
2. セグメント別業績
3. 業績予想
4. **サステナビリティへの取り組み**

4.サステナビリティへの取り組み



SDGs eラーニングの実施

サノヤグループ各社の役職員を対象に、SDGsに関するeラーニングを実施しました。ESG経営推進のための取り組みの一つとして、社員一人ひとりがSDGsの理解を深めることを目的としています。今後もESG経営達成に向けた様々な取り組みを実施してまいります。





サノヤスホールディングス株式会社

「確かな技術にまごころこめて」
～人と技術を磨き、新たな顧客価値を創出する～

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。